

# いんたん 飯南



いんたんよう

飯南町広報

平成21年8月20日 No.56

## 8月号

特集:谷自治振興会たすけあい輸送活動

町議会議員紹介・まちの話題・町のうごきなど

第53回島根県消防操法大会(大田市運動公園)

# 便利になっただと大好評

全国でも珍しい先進的活動を開始

8月6日(木)島根県内で初となる自治会等輸送活動支援モデル事業(谷自治振興会によるたすけあい輸送活動)の出発式を谷高齢者コミュニティセンターで行いました。この輸送活動は、谷地区(主に程原地区)での地域輸送を補完する目的でスタートしました。車両の購入費については県や町の負担ですが、運行管理や必要経費の負担は谷自治振興会が行います。地元住民の方が主体となったこの活動をお知らせします。

交通手段からみた  
中山間地域の現状と課題

過疎化や少子高齢化の進む中山間地域では日常生活で、ある問題に直面しています。それが、「移動手段の確保」

飯南町においても例外ではなく、この谷地区は99世帯258人、高齢化率47%、飯南町内でも高齢化率の高い地区となっています。

少子高齢化が進み、地域の中に交通手段のない方が増え、近隣にバス路線が存在しない交通不便地域が形成されています。

交通不便地域が増えることで、通院や買い物等住民の皆さんの日常生活に重大な影響を及ぼすことが懸念されます。

谷地区程原の状況

谷地区程原は国道54号線沿いの飯南町役場赤名庁舎から約8kmの距離に位置します。高齢化率92%、8世帯のうち、5世帯が車のない世帯です。最寄の医療機関は週1回(火曜日)の谷出張診療所で約5km離れています。

これまで

これまで、町では交通不便地域の解消を図るため、生活路線バス巡回バスの運行を行ってきました。

この谷地区程原へは週一回(月曜)電話予約による運行でしたが、利用者の減少が続いたことと、地元協議で自治会による輸送活動が動き出したことから、町営バスの運

行を3月31日をもって終了しました。

導入による効果

これまででは、週1回のみ運行するだけでしたがこのバスの運行により、平日(週5日間)の運行に拡充されました。また、利用時間を自由に指定することができ、自宅から目的地まで柔軟に利用者の希望にこたえる事ができる等、これまでよりも利便性の向上が図られました。



鍵は地域の  
団結力!



## 運行形態

利用対象者  
谷自治振興会の会員  
会員以外は利用できません  
運行時間帯  
平日の9時から18時まで  
利用には予約が必要です。  
予約は3日前までに谷自治振興会事務局(谷公民館内)に連絡が必要です。

## 運行区間

谷地区から赤名バス停までの区間を運行されます。

利用料金  
運賃としてではなく、移動に必要な燃料相当額として200円の会員券を購入し、運転手に手渡します。

## 運転手

運転手は自治振興会会員によるボランティアで、交代で務められます。

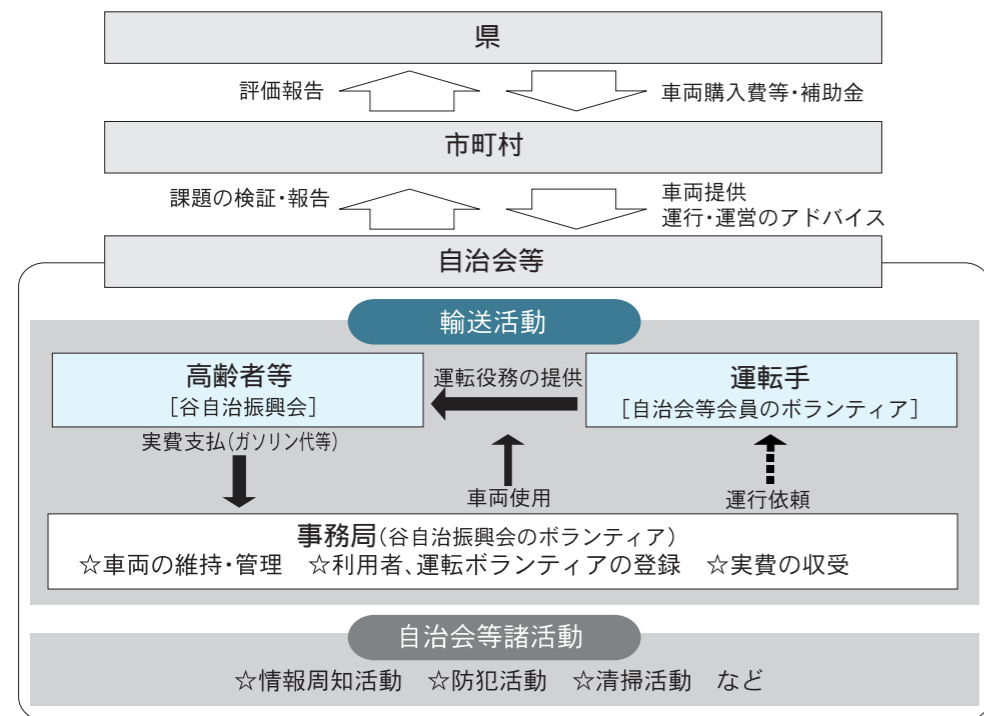
## 事業の流れ

島根県の助成で、購入した車両を使い、住民が自治会活動として車両を運行するものです。  
車両の所有権は町に帰属し、自治会へ車両を無償貸与します。

## 運行経路図



## 事業イメージ図



出発式には多くの住民の皆さんが臨席されました

山崎町長よりバスの鍵が手渡されました

運転されるボランティアの皆さん

自治会等輸送活動支援モデル事業として  
このようなバスの運行方式は全国的にも珍しい取り組みで、極めて先進的な事例として新聞等にもとりあげられており、今後5年間をかけて、事業の検証等を行い、効果を調査していきます。  
この活動は地域の団結力無しでは成り立ちません。今後はこの団結力が地域の交通手段の確保だけでなく、その他の地域活動に広がっていくことが期待されます。

地域でつくる祭  
町内の3地区で

# 夏祭り



飯南神楽同好会による舞



保育所太鼓



とんぼの里夏祭り

7.25(土)

1,000発の花火が夜空を彩る

頼原の夏の風物詩とんぼの里夏祭りが今年も頼原連坦地で開かれました。ステージ周辺では、恒例の盆踊りをはじめ、保育所太鼓・歌謡ショーなどが披露され、盛り上がりっていました。

八神ふる里夏祭り

8.1(土)



八神地区で、八神ふる里夏祭りが開催されました。会場となった志々乃村神社では、飯南神楽同好会による舞が披露され、観客を魅了していました。

各会場とも地域の皆さんが主体となって企画・運営をされ、それぞれ地域色のある夏祭りとなりました。

小田地区では旧小田小学校を会場に、「小田夏祭り」が開かれました。会場では、福祉施設「ブナの木」の活動紹介や地元の方による屋台のほか、盆踊り・抽選会などが行われ、参加者は楽しいひと時を満喫していました。



みんなで盆踊り

小田夏祭り

8.1(土)

# 中国地方最大級のヒルクライム 飯南ヒルクライム2009

7.19(日)



琴引スキー場入り口からのスタート



沿道からの声援



高低差600mの急登坂が体力を奪う

県内外から152人が参加

ヒルクライムとは、峠や山のり坂を自転車で登っていくもので、眼下に広がる絶景と実力に関係なく誰もが達成感や爽快感を感じられるのが人気の自転車競技です。今年で第3回目となる、飯南ヒルクライム2009が開催され、県内外から自転車愛好家152人が参加し、5つのクラスに分かれ、健脚を競いました。

選手たちは、スタートとなる琴引スキー場入り口から、ゴールとなる大万木山中腹までの約13キロの道のりを登り抜き、達成感に満ち溢れた様子で、お互いの走りを称え合っていました。



ゴール地点では頼原ライオンズクラブの皆さんにより、メロンやスイカなどが配られ、深緑の山々を眺めながら舌鼓を打っていました。今年の総合優勝は清水英樹選手で2年連続の快挙。タイムは33分58秒161でした。

大会結果

【総合順位】上位入賞者

- 1位 清水 英樹(鳥取)
- 2位 岩村 章寛(福岡)
- 3位 松田 恭(鳥根)
- 4位 大橋 洋稔(広島)
- 5位 生田 憲司(徳島)
- 6位 梶原 一嘉(福岡)



総合優勝の清水選手

かなでよう夏の音

# 県民の森フェスティバル2009

7.26(日)

今年も、県民の森(小田)で県民の森フェスティバルが開催されました。

会場には、木工教室や藍染めなどの自然体験コーナーのほか、食べ歩きコーナーが連なり、盛りだくさんのテントコーナーとなりました。先着300人に配られたカブトムシには、長蛇の列ができ、目を輝かせながら順番を待つ子供たちの姿がありました。



大人も果敢に挑戦!!



やっぱり男の子に大人気のカブトムシ



独特の軽快なリズム アフリカの太鼓 (ジェンベ)



「よしととひうた」の紙芝居ライブ



親子で木製昆虫作り



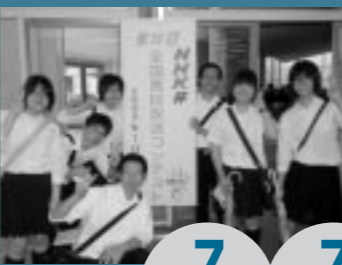
慎重に慎重に

# 飯南高校クラブ活動で大健闘!!

報道部

祝全国大会出場

7月21日、24日、代々木青春オリンピックセンター・渋谷NHKホールで行われたNHK杯全国高等学校放送コンテストに出場しました。残念ながら、上位入賞は果たせませんでした。県代表として健闘しました。



7.21(火) 7.24(金)

野球部

堂々のベスト8

7.25(土)



第91回全国高校野球選手権鳥根大会に出場しました。初戦から順当に勝ち上がり、ベスト4を懸け、7月25日(土)立正大湍南高校と戦いましたが、残念ながら敗れました。夏の大会では初めてとなるベスト8の成績を上げました。

戦績は次のとおりです。

- 1回戦 飯南 1-0 松江高専
- 2回戦 飯南 3-0 平田
- 3回戦 飯南 9-7 松江江北
- 準々決勝 飯南 0-8 立正大湍南

(立正大湍南は甲子園出場)

消防団が日頃の訓練の成果を披露し、消防技術の向上と土気高揚を図るとともに、地域防災体制の強化を目的として、毎年消防操法大会が開催されています。

今年は大田市運動公園(大田市鳥井町)を会場に、第3分団(下赤名)が小型ポンプ操法の部に出場し、消防用器具の取り扱いと、消火までの迅速かつ的確な動作を競いました。



## 第3分団が健闘!! 小型ポンプ操法で県大会に出場

県下多数の消防団が集まる中、上位入賞はなりませんでしたが、約半年間取り組んできた成果を、十分に発揮していました。



## 瀬戸山城 整備報告会

戦国時代、出雲・石見・備後国の境界に位置し、尼子氏と毛利氏の合戦の舞台となった瀬戸山城。現在でも、本丸・二の丸付近には石垣等が残り、当時の面影をしのばせます。

近年の城址周辺はうっそうと雑木が生い茂り、荒廃が進んでいました。そこで、昨年の4月から赤名史談会のメンバーをはじめ、ボランティアの方による整備が行われ、7月27日(月)には、地権者や関係者など20人が参加し、「瀬戸山城整備報告会」が開かれました。

報告会に先立って、山頂で整備状況の確認を行い、参加者は眼下に広がる眺望を楽しんでいました。

下山後には、酒づくり交流館(赤名)で報告会を行い、調査研究や今後の活用策などをまとめた提言書「瀬戸山城再生プロジェクト実施計画書」を山崎町長に提出しました。

## 平成21年度住民提案型事業の採択事業を決定

- 7月3日(金)、来島基幹集落センターで、住民提案型事業の選考会を行い、選考結果を基に次の団体を採択しました。
- 企画研究部門 (2団体)**
    - 団体名▽古民家を保存する会(代表者・赤八憲一)
    - 事業名 石次の古民家整備活用事業
    - 団体名 牡丹の里工房(代表者・倉橋裕子)
    - 事業名 草木染技術向上と普及
  - 実践活動部門 (5団体)**
    - 団体名 元気な地域づくりを取組む会(代表者・日高敬二)
    - 事業名 銀山街道をめぐる、尼子と毛利の国盗り争奪戦の拠点「瀬戸山城」の歴史とロマンを学び、豊かな自然と環境美化の高揚を図る活動を推進する。
    - 団体名 みせんさんくらぶ(代表者・三上隆二)
    - 事業名 話し合い場所作りと害獣罠の試作
    - 団体名 「Mt. square」マウンテンスクエア(代表者・向山辰夫)
    - 事業名 飯南町を拠点とした体験型スローライフ提案事業
    - 団体名 もん(代表者・別木康吉)
    - 事業名 まろやか焼ドーナツ販売戦略
    - 団体名 花栗振興会(代表者・別木守正)
    - 事業名 食文化伝承事業



## 町政座談会開催

町では、広報広聴活動の一環として、町民の皆様へ町政に対する理解をより深めていただくため、毎年町政座談会を開催しています。

今年8月4日(火)に頓原農村環境改善センターみせんを会場に開催し、約60人の参加がありました。

町長から町政全般について、各課長からは本年度の具体的な取り組み内容について説明を行い、参加者は熱心に耳を傾けていました。



7月27日付けで新たなALT(外国語指導助手)のジェニファー・ケネディ・エリンさんが着任しました。

ジェニファーさんは、アメリカのテキサス州ヒューストンの出身。日本語や日本の文化に興味があり、大学卒業後、新しい経験を試みたいという事で今回ALTとして勤務することになりました。

ジェニファーさんは、主に頓原地区を担当し、小中学校で生の英語やアメリカの文化を伝えます。

ジェニファーさんに「これから飯南町でどのようなことがしてみたいですか」と質問すると、「日本の田舎での生活・文化を学びたい」と語ってくれました。



## 新しい ALTを 紹介します

よろしく申し上げます!!

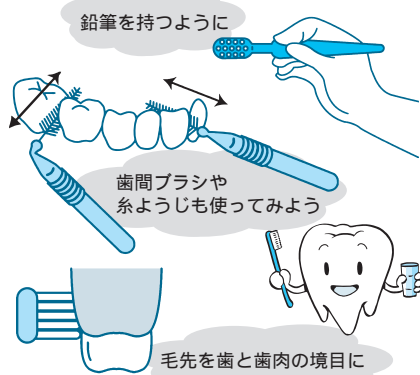


古くから出雲・備後をつなぐ要衝として有名で、日本百名峠にもなっている赤名峠。歴史的に重要なこの赤名峠を守るべく、銀山街道応援団の呼びかけで、平成9年から毎年草刈整備活動を行っています。

7月28日(火)、団員をはじめ、建設業者など25人が参加し、作業を行いました。作業後の赤名峠は路肩の雑草や、倒木の恐れのある立ち木などが処理され、快適に往来が出来るようになりました。

## 銀山街道 清掃活動

# いのち 彩る 生活<sup>51</sup>



毛先が傷んでいないもの

柄の部分がしっかりしているもの

毛の硬さはふつうのもの

【効果的なブラッシング】  
歯ブラシの毛の部分が小さいもの

歯周病予防の一つとして、歯周病を起こす細菌を増やさないことがあげられます。そのために正しいブラッシング方法について学び、歯周病予防に努めましょう。

先月号からお送りしている歯周病シリーズの第2弾として、今回正しいブラッシング方法について説明をします。



## 歯周病②正しいブラッシング方法

正しいブラッシング方法は？  
歯ブラシは鉛筆を持つように持つ  
歯ブラシの毛先を歯と歯肉の境目に当てる  
軽い力で小刻みに動かす  
磨く順番を決めて磨く（磨き残さないように）  
時々鏡を見ながら磨く（チェックしながら）  
歯間ブラシやデンタルフロス糸（ようじ）を使う  
自宅で行うブラッシングだけでいいの？  
基本的には自分で磨くのが大切ですが、かかりつけ歯科医院へ定期的に受診して、自分ではなかなかきれいにできない歯面・歯周ポケット内の歯垢・プラークや歯石の除去をしてもらいましょう。  
生活習慣の改善やかかりつけ歯科医院への定期的な受診が予防につながります。

お問い合わせ 飯南病院 TEL72-0221 来島診療所 TEL76-2309 保健福祉課 TEL72-1770

このたびの選挙で新しく12人の議員が選出されました

# 飯南町新議会構成

8月3日、改選後の初議会が開かれ、正副議長及び委員会の構成が決まりました。  
新議会は12人で構成され、任期は平成25年7月31日までです。

## 議員紹介



副議長 難波 俊司(塩谷)



議長 那須 穂士輝(八神)



永井 章(八神)



伊藤 好晴(頓原)



瀧尻 行雄(都加賀)



小野 寛(真木)



安部 朋次(野萱)



熊谷 兼樹(下米島)



石原 敏郎(真木)



安部 誠也(赤名)



門 眞一郎(上赤名)



長島 正一(佐見)

## 常任委員会

◎は委員長  
○は副委員長

## 総務 厚生

常任委員会

- 瀧尻 行雄
- 門 眞一郎
- 安部 朋次
- 伊藤 好晴
- 熊谷 兼樹

## 教育 経済

常任委員会

- 小野 寛
- 永井 章
- 難波 俊司
- 長島 正一
- 安部 誠也
- 石原 敏郎 (敬称略)

## こんにちは中山間地域研究センターです



## ニホンジカとアライグマの生息情報をお知らせください

ニホンジカ  
本県では、シカの生息地はこれまで島根半島に限られていました。ところが、近年中国山地側でも目撃等が増えていきます。飯南町でも目撃される場合があり、広島県側から侵入している可能性が高いと考えられます。  
シカが増えることによって、農林作物への被害が発生します。そのため、生息情報を収集していただきますので、目撃された場合にはお知らせください。

アライグマ  
ペットとして北アメリカから輸入されたアライグマは、成獣になるとどう猛になるため、山野へ放たれて野生化し、県内でも増加しています。アライグマは、農作物への被害発生や在来の生態系へ悪影響を与えるために、特定外来生物に指定され、飼育などが原則禁止されています。神社やお寺、廃屋の天井裏をねぐらとし



アライグマ



アライグマの尻尾



アライグマの爪痕

て利用する場合があります。柱などの爪痕(幅約5センチメートルで5本)で確認できます。繁殖力が高いため、早期に見つけて、捕獲などの対応が必要です。目撃や痕跡を発見された場合はお知らせください。  
県内のアライグマの生息情報は、当センターのホームページに掲載しています。

目撃情報等の連絡先

中山間地域研究センター  
鳥獣対策グループ

TEL 76-3819

FAX 76-3758

## 川柳短歌

とんぼら・琴引川柳会

7月詠草

- \*肩書きは殿様蛙とした名刺
- \*健やかに生きて地域の輪にとける
- \*夕焼けに心ほぐしている蛙
- \*気分だけ若いつもりが蹴つまずく
- \*脳天を狂わす暑さ未だ来ない
- \*暑いねと交わり笑顔に日傘舞う
- \*暑い夏朝のジョギング気持らよき
- \*熱い夜の窓は網戸で眠りつく
- \*暑い日に兄弟そろい川遊び
- \*留守にした我が家の庭に草茂る
- \*都市砂漠土の香りをしたすらに

## 頓原公民館短歌教室

7月詠草

- \*この家に核とし生きる老人北半球に朝顔さかす
- \*さつき散り淋しくなりたる庭花壇我がもの顔にカサブランカ咲く
- \*芍薬のあややかに咲く庭辺につつましく立つアイリスの花
- \*梅雨晴れに紫陽花の青あざやく草ひく私の心なごめり
- \*古代人のロマンに触れる銅鐸に木漏れ日淡く荒神谷遺跡
- \*わが町の高校球児ひたむきにベスト8の快挙を成せり夏の大会
- \*幾度か燕が土をくわえくる巣作り見つつ馬鈴薯をむく
- \*赤や黄の法被も光る音楽祭児童らの和太鼓やまなみ響かす
- \*沖繩からシーサー届きぬ初給料貰いし孫の贈り物なり
- \*青海島を船に巡れば船先より飛魚の群れ銀に輝き
- \*独り居の夕輪の蔭に初生りの胡瓜の香り厨に広がる
- \*清流の川辺に河鹿啼きおどり早や初夏の香を匂つけり
- \*ゴッちゃんを明るき声に振りむけば七十三の友の笑顔よ
- \*交通と気にして風を確かめつつ夫と草焼く国道の脇
- \*大空につばめの巣立ちみとどけり空つばの巣に安堵と期待
- \*バレー終え汗だくの頬にそよぐ風ほほえむ月が疲れをいやす

- 藤原 正
- 那須 キミ
- 石田 文子
- 藤原 秀子
- 千葉トミエ
- 戸田登喜栄
- 渡辺ヤエ子
- 熊谷 允子
- 田中寿美江
- 片岡 千鳥
- 景山 敬子
- 岡田 繁富
- 景山サチ子
- 三上 朋子
- 景山 牧栄
- 原 美千枝

# 女性消防団員募集

飯南町消防団では、消防団員の活性化と消防力の強化を図るため、また、新しい時代のニーズに対応するため女性消防団員を募集します。女性の優しさ、思いやりの気持ちを消防活動に活かしてみませんか。



- 募集人員 若干名(消防団本部所属)
- 採用資格 飯南町に居住、又は通勤している方  
年齢18歳以上の女性
- 活動内容 火災予防などの消防広報活動  
高齢者宅等の訪問による防火指導及び相談  
各種訓練、講演会、行事等への参加 災害現場での後方支援
- 待遇 報酬 費用弁償...年間一定額の報酬を支給(2回)、会議・訓練時に費用弁償を支給  
被服...制服、制帽、活動服、アポロキャップ等の貸与  
福利厚生...公務災害補償、退職報奨金(勤続5年以上)、各種表彰  
その他...福祉共済制度有(入院見舞金、弔慰金、障害見舞金)
- 採用年月日 平成22年1月1日 応募期限 平成21年11月30日  
お問い合わせ・申し込み 飯南町総務課消防担当 76・2211

## 「美味しまね」認証はじまる

島根県では、消費者の皆さんに、安全で高品質な県産品をお届けするために、今年度から、安全で美味しい島根の県産品認証制度をスタートしました。

この制度は、生産者の農・畜・林・水産物の生産から出荷までの全ての管理が、安全性や品質に関する県独自の基準を満たしていることを知事が認証する制度です。

多くの生産者が、この認証を取得されるように取り組みを推進していき、消費者の皆さんに、安心して島根の産品を手にとっていただきたいと思います。

お問い合わせ  
島根県農畜産振興課 食料安全推進室  
0852・22・6011  
専用ホームページ  
<http://www.oishimane.com/>

## 母子家庭自立支援給付金制度

母子家庭のお母さんの雇用安定と就業の促進を図るため、次の給付金制度を実施しています。

**支給対象者**

- 飯南町に住所を有する母子家庭の母
- 児童扶養手当の支給をうけている、または同様の所得水準にある母

**◆自立支援教育訓練給付金**

- 医療事務、ホームヘルパーなど指定された教育訓練講座を受講した母子家庭の母に対して、自立支援教育訓練給付金を支給します。

**◆高等技能訓練促進給付金**

- 専門的な資格取得(看護師、保育士など)を容易にするため、母子家庭の母が2年以上養成機関で修業する場合に、高等技能訓練促進給付金を支給し、生活費の負担を軽減します。

**支給額**

- 非課税世帯 月額 14万1千円
- 課税世帯 月額 7万5千円

**支給期間** 修業する期間の全期間

**お問い合わせ** 飯南町福祉事務所 72・1773

# 自衛官募集

自衛隊では、次のとおり募集を行います。  
お問い合わせ 自衛隊島根地方協力本部 0852・21・0015

## 看護学生(陸上自衛隊)

陸上自衛隊において看護業務に携わる自衛官を養成  
**応募資格:** 高卒(見込含)24歳未満の者 **応募期間:** 9月7日(月)~10月2日(金)  
**採用試験:** 10月24日(土) **試験会場:** 出雲市役所

## 防衛医科大学校学生

将来、医師である幹部自衛官となる者を6年間の修業期間において養成  
**応募資格:** 高卒(見込含)21歳未満の者 **応募期間:** 9月7日(月)~10月2日(金)  
**採用試験:** 10月31日(土)~11月1日(日)  
**試験会場:** 自衛隊島根地方協力本部 松江地方合同庁舎)

## 防衛大学校学生

将来、各自衛隊の幹部自衛官となる者(パイロット要員含む)を4年間の修業期間において養成  
**応募資格:** 高卒(見込含)21歳未満の者 **応募期間:** 9月7日(月)~10月2日(金)  
**採用試験:** 11月7日(土)・8日(日) **試験会場:** 出雲市役所



往復およそ1kmの瀬戸山城登山後、赤名宿場町周辺を散策します。

飯南町役場赤名庁舎駐車場コース

参加費 1000円  
 (参加費・弁当・保険料含む)  
 定員 150名  
 (先着順・定員に達し次第締め切り)  
 その他  
 コースに軽登山を含みます。足もとが滑りやすい部分もありますので、履き物等にご留意下さい。  
 お問い合わせ・申し込み  
 飯南町銀山街道ウォーキングイベント実行委員会事務局  
 (赤名公民館内)  
 76・3100



# 第3回 飯南町 銀山街道ウォーキングイベントの開催

石見銀山の領有をめぐる、尼子氏と毛利氏の激戦が繰り広げられた赤名瀬戸山城。住民ボランティアにより整備され、その全貌を現した瀬戸山城と城下町赤名を巡るおよそ3kmの歴史ウォークをお楽しみ下さい。

**開催期日** 10月4日(日)  
**少雨決行**  
**受付** 8時30分  
**開会式** 9時  
**ゴール予定** 11時30分  
**集合場所** 飯南町役場赤名庁舎駐車場

# 銀の道 ツーデーウォーク

近年、歴史的な道を歩いて楽しむ人が全国的に増えており、銀山街道が通る大田市、美郷町、飯南町の各地でも街道を歩く人が多く見られます。そこで、このような観光客の期待に応え、また広く石見銀山の魅力を伝えるため、3市町で連携し、1泊2日の歴史を訪ねるウォーキングを実施します。

**開催期日** 11月22日(日)~11月23日(祝)  
**定員** 45名(最少催行人数40名)  
**受付開始** 9月1日  
**参加料:** 四千元/人  
 (バス代、保険料、ガイド料、弁当代) 2日間に渡るイベントですが、朝食、夕食、宿泊の手配は参加者で個別にさせていただきます。



**11月22日(日)**  
 代官所跡 箱茂のお松  
 やなしお道  
**11月23日(祝)**  
 美郷町役場 半駄の峽  
 赤名峠 熊地蔵  
 お問い合わせ  
 飯南町政策推進課  
 商工観光担当  
 76・2214

## あこやかに 7月届出分

新生児	届出人	地区
和久利 友瑚 ちゃん	佳生(下赤名)	飯南町
竹内 那嘉斗 ちゃん	朋浩(頼原町区)	飯南町
伊藤 周平 ちゃん	慶(頼原町区)	飯南町
清水 逢李 ちゃん	元(下赤名)	飯南町
森山 智貴 ちゃん	篤(頼原上区)	飯南町

## ヤマトカニ 7月届出分

お名前	親族	地区
三原 フカエ 様	敏子(下赤名)	飯南町
田部 シズヨ 様	浩司(佐見)	飯南町
原田 由美枝 様	學(下赤名)	飯南町
武田 安枝 様	昇(下赤名)	飯南町
成平 圭介 様	勇(上赤名)	飯南町
安部 務 様	千登勢(八川川東)	飯南町
信高 慎吾 様	昌平(頼原町区)	飯南町



お詫びと訂正 7月号7ページ「半夏生牛共進会開催」に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。  
 上位入賞者 次席 金築喜代江さん→金築喜代恵さん

## 今月の表紙

8月9日、大田市の大田市運動公園を会場に第53回島根県消防操法大会が開催されました。当日は、県内からポンプ車と小型ポンプの2部門に計35チームがエントリーし、腕前を披露しました。飯南町からは、第3分団下赤名が出場し、これまで厳しい練習を重ねてきた成果を、しっかりと発揮し、表彰されました。選手たちは、1回勝負と言え緊張感の中、応援席からの声援を受け、一生懸命ホースを伸ばし、火元に見立てた火点めがけ放水していました。

# まちのスケジュール

2009 平成21年 9月

日	月	火	水	木	金	土
8/30	8/31	1 □ 中学校始業式	2 □ 飯石郡中学校 弁論大会(みせん) * 軽体操 (保健福祉センター)	3 □ 飯南高 鵬雲祭 文化祭~4日	4	5 □ 保護者会奉仕作業 (さつき・赤名・来島保育所) □ 飯南高 鵬雲祭 体育祭
6	7 * スマイルりんご (来島保健センター)	8 * 育児相談 (保健福祉センター) * どんぐりデイズ (頼公:生涯学習センター~12日)	9	10 * ポリオ予防接種 (保健福祉センター) * 行政相談 (さつき会館)	11	12 □ 運動会・地域開放日 (赤名・来島保育所) □ 赤来中体育祭 □ 頼原中体育祭 * 子ども活動 (来公:来島基幹集落センター) * わらべの学校 (志公:さつき会館)
13	14	15	16 * 軽体操 (赤名改善センター)	17 * 飯南町地域づくり リーダー塾(みせん)	18 * 子育て世代食講座 (来島保健センター) * グラウンドゴルフ (志公:八神山村広場)	19 □ 頼原小運動会 * 飯南町敬老会 (赤名改善センター)
20 □ 赤名小運動会 □ 来島小運動会 * 志々町民大会	21 敬老の日	22 国民の休日 * しまなみサイクリング (頼公:しまなみ海道~23日)	23 秋分の日 * 本と遊ぼう 全国訪問おはなし隊 (保健福祉センター)	24 * 子宮がん検診 (保健福祉センター・来島保健 センター、加田の湯)	25	26 □ 桜ヶ台保育所 保護者会奉仕作業
27 * 秋のウォーキング大会 ・とんぼら探検隊 (頼公:未定) * 県民の森 読図訓練	28 * スマイルりんご (来島保健センター)	29	30	10/1	10/2	10/3

□ 教育 \* 健康・保健 \* 文化・体育 \* その他



決められた日時をお守りください

し尿汲取り日		頼原地域 ▲72-1401 赤来地域 ▲76-2441	
汲取り地区	汲取り日	汲取り地区	汲取り日
頼原	7日 9日 27日 29日	頼原	16日(水)
志々	12日 14日	赤来	23日(水)
赤名	2日 4日 22日 24日		
来島	17日 19日		

※汲取り日が日曜日の場合は前後の日となります。

資源物	
収集地域	収集日
頼原	16日(水)
赤来	23日(水)

		金属類・粗大物	ガラス類
収集地区	収集日	収集日	収集日
頼原連坦地	22日(火)	7日(月)	
八神連坦地	24日(木)	9日(水)	
志々・頼原の連坦地以外	23日(水)	8日(火)	
赤名連坦地	14日(月)	1日(火)	
来島連坦地	16日(水)	3日(木)	
赤名・来島の連坦地以外	15日(火)	2日(水)	